



大清水中だより

教育理念 自由と責任

2021年3月1日発行 3月号 <http://www1.fujisawa-kng.ed.jp/johsh/> TEL 0466-50-8353

藤沢市立大清水中学校

〒251-0002

藤沢市大鋸 1400

校長 百武 三郎

寒いだけではなく暖かさも感じられるようになりました。暦は3月、弥生です。弥生は木草（きくさ）弥（いや）生（お）ひ茂る月」が詰まって（やよい）と呼ばれるようになったと言います。春が近づいて草木の勢いが増して行く時期。桜や桃の花が咲く春を思うとまさに弥生です。3年生にとっても新たな進路が決まり中学校を卒業していく、義務教育9年間で卒業していく春になりました。



卒業を祝いつつ ～子育て、そして子育て～

昨年末のことになりますが、親戚の結婚式があり参列してきました。思い起こせばついこの間まで、抱っこをせがまれたり、高校の受験校の相談を受けたりしていましたが、時の経つのは早いものです。披露宴の中で新郎新婦から両親への手紙（言葉）が語られました。中学生時代に反抗したことへの反省や趣味の活動を助けてもらったことへの感謝の言葉。そこには家族への愛情があふれていました。父親の目から流れ落ちた涙。二十数年の子育ての思いが走馬灯のように浮かんだことでしょうか。わが子が結婚するまで育て上げれば、ほぼ子育ては完了します。自分が育ててもらったように、子どもたちも大人となり苦労しながら一人前になっていきます。しかし成人して大人となっても年老いた両親は子どもを、孫を心配します。いくつになってもその行く末を案じているのです。

成人して結婚して一人前になったように思っても、育ててくれた家族への感謝を忘れてはならないと思います。決して一人で大きくなってきたわけではありません。いつも親身になって育ててくれた人がいるのです。育てた大人は当たり前のようにそれを思い、それを行い、決して「感謝しろ！」などとは言いません。だからこそ育ててもらったことを忘れてはいけません。

当時、藤沢市の教育長だった松井芳子先生が、私が結婚した時に「菊づくり、花見るころに作り手なし」というお祝いの句をくださいました。立派に咲いた菊の花。育てるにはとても手間のかかる作業ですが、見事に咲いたときにその作り手はそばにはいない、と。その意味するところは、一人前に成長した陰には、育ててくれた家族や仲間がいたことを忘れるな、ということです。そしてその保護者、家族や仲間を大切にしてください、という意味も込められているのでしょうか。中学生は大人への入り口です。喜怒哀楽様々な感情が入り乱れる時期です。保護者として子育てをしている中で、苛立ちを感じることも多い時期かもしれません。それは子どもも同じです。真剣に向き合うことが、互いの感謝へと続いていくように思います。中学校を卒業し、また一段大人へのステージを上がっていく3年生。卒業していく3年生には、菊の作り手を思う気持ちを持ってほしいと願います。そして保護者の方には菊の花の作り手としての誇りとともに歩んでほしいと思います。私たち教員は陰の人として、子どもたちの未来に待っているより多くの幸せを祈ります。多くの人・物・事に感謝しつつ、自由を謳歌し責任を果たす大人へと大きく成長してくれることを願いつつ、3年生の義務教育9年間の卒業を心から祝います。

こちらこそありがとう！医療チームの皆さん

昨年末に校舎の窓に掲げた医療スタッフと入院患者さんへの応援メッセージ。年明けには生徒会本部メンバーが応援の手紙を書いて市民病院の皆さんへ送りました。するとすぐに市民病院の理事長さんからお電話をいただき、看護師の方からお手紙もいただきました。そして市民病院の窓には「ありがとう」のメッセージが！その後、本校の卒業生からも心温まるお手紙をいただきました。

この取り組みは新聞やテレビで報道されましたが、学校だよりの1月号にも書いたように医療関係者への感謝の気持ちと入院患者さんの一日も早い回復を願う、本当にささやかな気持ちなのです。一部報道などでは医療関係者への差別のような行為があると聞きます。また、入院されている患者さんは家族との面会もままならぬと聞きます。そんな皆さんのささやかな支えになればと思います。私たちは市民

病院だけでなく、市内、市外の医療機関や福祉機関で頑張っている皆さんを応援し続けようと思います。これからもチーム大清水中学校は、できることを細く長く取り組んでいきます。

でも、あきらめない！～修学旅行、横浜学習、ハヶ岳野外体験教室～

緊急事態宣言発出後、しばらく感染者数が減ることはありませんでしたが、その後少しずつ感染者数が減少してきました。しかし、3月7日まで緊急事態宣言が継続され予定していた修学旅行は実施できなくなってしまいました。それでも修学旅行に行かせてあげたい気持ちがあり、



3年生は3月3日にリモート修学旅行に出発します。午前中だけのプログラム

ですが京都とオンラインで結んで学習し、教室で体験学習も行われます。お土産も予定されています。

1年生のハヶ岳野外体験教室も緊急事態宣言を受け、3月8日からの一泊二日に再度延期を行いました。修学旅行につながる大切な宿泊学習ととらえており、生徒にとっても楽しみにしている宿泊行事です。期間を縮めて一泊二日としましたが野外体験教室で学びを深めてきます。

2年生の横浜学習も延期していましたが3月16日に実施予定です。5月に迫った修学旅行での班別学習の事前学習になる大切な行事です。日帰り行事ですが安全に実施したいと考えています。

「往生際が悪い」と言われそうですが、修学旅行にしてもハヶ岳野外体験教室、横浜学習にしても、生徒たちにとって楽しみにしている行事ですし、大切な学びの場です。体育祭や合唱コンクールの取り組みでも同じですが、生徒とも相談し様々なアイディアを検討して工夫を凝らし、可能な限り取り組みたいと考えています。ピンチをチャンスに変えるために…。



4月から特別支援学級が開級します！

9月号の学校だよりでもお知らせしましたが、4月から大清水中学校にも特別支援学級が開級します。特別支援学級は学習上・生活上の困難を抱え、個別の支援を必要とする子どもたちが、少人数の学級編成により日々の生活に結びついた指導を受けるための学級です。藤沢市では子どもたちの教育的ニーズに応じた施設・設備、教育内容を用意し、地域社会の一員として生活する「共生」の視点から、通常の学級との交流や共同学習も大切にして、特別支援学級の運営を行っています。市内の中学校で14番目の開級となる本校の特別支援学級。教室の工事も順調に進んでおり、開級式は4月2日を予定しています。自由と責任の教育理念のもと、大清水中学校はさらなる一歩を踏み出します。

3月の予定

日	曜日	行 事	日	曜日	行 事
1	月	専門委員会 公立高校共通選抜合格発表	17	水	
2	火		18	木	
3	水	全校評議会	19	金	
4	木		20	土	春分の日
5	金		21	日	
6	土		22	月	
7	日		23	火	
8	月		24	水	
9	火	卒業おめでとう	25	木	離任式 修了式
10	水		26	金	学年末休業
11	木	第36回卒業証書授与式	27	土	
12	金		28	日	
13	土		29	月	
14	日		30	火	
15	月		31	水	
16	火		1	木	

※2021年度（令和3年度）始業式、入学式は4月5日（月）です。